

平成 21 年 9 月 3 日

南海電気鉄道株式会社

## 10月4日(日)から「南海線」のダイヤを変更します

- ・特急「サザン」「ラピート」を増発
- ・難波～和歌山市間の利便性向上

南海電鉄（社長：亙 信二）では、お客さまの利便性向上を図るため、特急「サザン」「ラピート」の増発をはじめとする特急網の整備・拡充を中心に、以下のとおり南海線のダイヤを変更します。

1. 実施日 平成 21 年 10 月 4 日（日）
2. 実施区間 南海線全線（南海本線、高師浜線、空港線、多奈川線、加太線、和歌山港線）
3. ダイヤ変更の主な内容

### （1）特急網の整備・拡充によって利便性向上を図ります

特急「サザン」の増発・全列車一部座席指定化などについて

特急「サザン」をすべて一部座席指定とし、平日ダイヤで下り 12 本、上り 13 本、土・休日ダイヤで下り 4 本、上り 4 本を増発します。

#### 【特急「サザン」の運転本数】

ダイヤ		現在	変更後
平日	下り	20 本 (全車指定 4 本、一部指定 16 本)	<b>32 本</b> (すべて一部指定)
	上り	19 本 (全車指定 5 本、一部指定 14 本)	<b>32 本</b> (すべて一部指定)
土・休日	下り	28 本 (すべて一部指定)	<b>32 本</b> (すべて一部指定)
	上り	28 本 (すべて一部指定)	<b>32 本</b> (すべて一部指定)

特急「サザン」の増発に伴い、平日、土・休日とも、特急「サザン」を終日 30 分間隔（自由席特急を一部含む）で運転します。これによって、駅で長時間待たずにご乗車いただける“フリークエンシーサービス”を提供するとともに、毎時の発車時刻をほぼ統一することでお客さまに覚えていただきやすいダイヤとします。

#### 【基本となる特急「サザン」の運行パターン】

難波発 15 分・45 分、和歌山市発 0 分・30 分（自由席特急を一部含む）  
朝と夕方以降の一部時間帯を除きます。

さらに、泉佐野駅において特急「サザン」と「ラピート」の接続を強化することで、和歌山市～関西空港相互間のアクセス向上を図ります。

特急「ラピート」の増発について

早朝に関西国際空港をご利用になるお客さまのアクセス向上と、難波方面への利便性（着席通勤）向上を図るため、平日に特急「ラピート」2列車を増発します。

【増発する特急「ラピート」(平日のみ)】

下り：難波 6時00分発 関西空港行き（ラピート）

上り：関西空港 6時52分発 難波行き（ラピート）

### (2) 難波～和歌山市間の利便性向上を図ります

和歌山市方面への利便性（夕刻帰宅アクセス）向上を図るため、平日17時以降の特急および急行の運転本数を、現在の計20本から計25本に増やします。

### (3) 一部の駅で停車時分を延長します

安全性向上施策として乗務員の作業手順を変更したことに伴い、列車遅延が生じているため、一部の駅において普通列車の停車時分を10秒長く設定します。

### 【ご参考】南海線の特急について

特急「サザン」および自由席特急

運転区間：難波～和歌山市・和歌山港間

停車駅：新今宮・天下茶屋・堺・岸和田・泉佐野・尾崎・みさき公園・和歌山市

特急「ラピート」

運転区間：難波～関西空港間

停車駅：ラピート 新今宮・天下茶屋・泉佐野・りんくうタウン

ラピート 新今宮・天下茶屋・堺・岸和田・泉佐野・りんくうタウン

以上